

第13回 技術者倫理シンポジウム
『アフターコロナ時代の技術者倫理』
2022年5月18日 13:00~17:00
主催 公益社団法人 日本技術士会

今まで技術者倫理というと「こうあるべき」「こうすべき」というような道徳的・受動的な話が多かったのですが、これからの時代はよりダイナミックに、技術者として何を目指して、何を開発すべきなのかといった技術者のあるべき姿やよりよい意思決定と実践を目指す姿勢を重視して（志向倫理）、仕事をするのが重要となってきました。

特に、人工知能（AI）の性能向上により、色々なところでAIが利用されるようになってきており、AIの開発・利用についても倫理面からの考慮が必要になってきております。

- 日時 2022年5月18日(水)13:00~17:00
- 場所 リモート開催
- 定員 200名（正会員、準会員限定・先着順・要申込）
- 参加費 2000円

【プログラム】（Teams 会議入場受付 12:30~）

- ・開会のことば（13:00~13:05）公益社団法人 日本技術士会会長 寺井和弘
- ・趣旨等説明（13:05~13:10）日本技術士会 倫理委員会副委員長 塩原亮一
- ・講演1「VUCAの時代の技術者倫理—一人と組織と社会のwell-beingのために—」（13:15~14:05） 札野順氏（早稲田大学 教授）
- ・講演2「失敗事例の中に潜む良好部分からの教訓
—東北地方太平洋沖地震における原子力発電所のトラブル・事故の分析—」（14:10~15:00） 大場恭子氏（長岡技術科学大学 准教授 兼
日本原子力研究開発機構 技術副主幹）
- ・講演3「社会とAIのつながりを切らさないためのAI倫理」（15:05~15:55） 武田英明氏（国立情報学研究所 教授）
----休憩（15:55~16:05）----
- ・パネルディスカッション（16:05~16:55）
パネリスト 札野順氏、大場恭子氏、武田英明氏
コーディネーター 日本技術士会 倫理委員会副委員長 塩原亮一
- ・閉会のことば（16:55~17:00）日本技術士会 倫理委員会委員長 貴志 公博

●申し込み：

本会HPのCPD行事予定からお申込み下さい。

◎定員(200名)になり次第、締め切りますのでお早めにお申し込みください